

個人会員年会費についてのご案内

個人会員の皆様には、本年11月初旬を目途に、2024年会費の請求書(PDF)をメールにてお送りいたしますので、下記①～③のいずれかの方法にてお支払いをお願いいたします。年会費は、一般会員9,600円、シニア会員4,800円、学生会員2,000円です。

「領収書」「会員証」(いずれもPDF)は、11月下旬より入金確認後2週間程度を目途に、会員マイページに登録のメールアドレスあてにお送りいたします。最新のアドレスが登録されているか、あらかじめご確認をお願いいたします。

会員マイページ <http://mypage.myosj.or.jp/usces-member>

①自動引落(口座振替)でのお支払い(一般会員・シニア会員の方)

入会2年日以降の年会費は、口座振替での納入にご協力をお願い申し上げます。日本光学会ウェブサイトの「会員資格更新のご案内」(<http://myosj.or.jp/about/update/>)より「預金口座振替依頼書」を印刷の上、必要事項をご記入いただき、締切日までに下記宛先にご郵送ください。また、引落口座の変更をご希望の場合も、同様に郵送にてご提出をお願いいたします。

なお、すでに口座振替をお申込み済みの方で口座情報に変更のない方は、お手続き不要です。

口座振替依頼書提出締切: 2023年11月20日(月) 必着
会費引落日: 1月27日(毎年固定, 変更不可)

預金口座振替依頼書送付先:

〒112-0002 東京都文京区小石川2-23-11 常光ビル7階
(有) 学術新報社内 一般社団法人日本光学会事務局 宛
(学生会員の方へご案内)

昨年度より学生会員から一般会員にアップグレードされる場合、口座振替をお申込みいただくと、初年度会費を学生会員料金に据え置くサービスを開始しました。上記、一般会員と同じ手続きで口座振替をお申込みください。くわしくは日本光学会ホームページ「会員資格更新のご案内」(<http://myosj.or.jp/about/update/>)をご参照ください。

②クレジットカードによるお支払い

クレジットカードでのお支払いは、会員マイページから承ります。<http://mypage.myosj.or.jp/usces-member> よりログインし、会員区分ごとの決済システムよりお支払いく

ださい。

支払期限: 2023年12月31日

③銀行振込によるお支払い

登録メールアドレスにお送りする請求書PDFに記載の銀行口座にお振り込みをお願いいたします。

支払期限: 2023年12月31日

※個人会費をご所属の大学・企業等から支払われる方へ: 原則として、請求書ならびに領収書の郵送はいたしませんので、必要に応じてPDFを印刷してご使用ください。

なお、法人会員(賛助会員・特別会員)の皆様には、別途請求書を郵送いたします。

問合せ: 日本光学会事務局会員係 receipt@myosj.or.jp

大学院生・ポスドクのための産総研所内紹介と在職女性研究者との懇談会

期 日: 2023年10月24日(火)、11月1日(水) 13:00～(予定)

場 所: オンライン開催 (Zoom)

主 催: 産業技術総合研究所イノベーション人材部ダイバーシティ推進室

協 賛: 日本光学会、ほか

参加費: 無料

参加申込: 下記 URL からお申込みください。

申込期限: 10月24日開催分 10月19日(木)、11月1日開催分 10月26日(木)

問合せ先: 産業技術総合研究所イノベーション人材部ダイバーシティ推進室イベント事務局

電話 029-862-6419

E-mail diversity-event-office-ml@aist.go.jp

URL https://www.aist.go.jp/aist_j/information/diversity/ivent_new/index.html

応用物理学会・量子エレクトロニクス研究会「光×情報処理～Computing for Photonics & Photonics for Computing～」

期 日: 2023年11月3日(金)・4日(土)

場 所: 東京大学山中寮内藤セミナーハウスおよびオンライン

主 催: 応用物理学会・量子エレクトロニクス研究会

協 賛: 日本光学会、日本物理学会、ほか

参加申込：<https://annex.jsap.or.jp/qe/optforinf2023.html>
からお申込みください。

参加費：現地参加 一般12000円，学生3000円，オンライン参加 一般3000円，学生無料

締切：参加申込 10月上旬～中旬（予定），振込 10月下旬（予定）。詳細は上記 URL をご確認ください。

問合せ先：東京工業大学理学院物理学系 向山敬
〒152-8550 東京都目黒区大岡山 2-12-1
電話 03-5734-2178
E-mail mukaiyama@phys.titech.ac.jp

光とレーザーの科学技術フェア 2023

赤外線フェア，分光フェア，光学薄膜フェア，紫外線フェア，レーザー科学技術フェア，オプティクスフェア，可視化技術フェアの7つの展示会と可視光・次世代レーザー応用ゾーンで構成。本年よりパシフィコ横浜にて開催。各協賛学会による技術セミナーも多数。

日程：2023年11月7日(火)～9日(木)

会場：パシフィコ横浜（神奈川県横浜市西区みなとみらい 1-1-1）

主催：オプトロニクス社

協賛：日本光学会，光産業技術振興協会，レーザー学会ほか

問合せ先：オプトロニクス社事務局 柏木克哉
電話 03-3269-3550 Fax 03-3269-2551
E-mail event@optronics.co.jp
URL <https://www.optronics.co.jp/fair/>

JOEM 技術講座「逆問題手法の光計測のための Deep Learning 入門」

期日：2023年10月26日(木) 13:00～16:30（新型コロナウイルス感染症の状況によっては延期もしくは中止あり）

場所：機械振興会館別館4階（日本オプトメカトロニクス協会研修室）

主催：日本オプトメカトロニクス協会

協賛：日本光学会，応用物理学会，ほか

参加費：協賛 50,490 円（テキスト・消費税含む）

参加申込：下記 URL からお申込みください。

定員：10名

申込期限：2023年10月17日(火) 定員になり次第締切

問合せ先：日本オプトメカトロニクス協会

電話 03-3435-9321 fax 03-3435-9567

E-mail info@joem.or.jp URL <http://www.joem.or.jp>

JOEM 技術講座「AI とオプティクス」

期日：2023年11月7日(火) 10:00～17:50（新型コロナウイルス感染症の状況によっては延期もしくは中止あり）

場所：ハイブリッド形式（対面＋オンライン）。対面は機械振興会館別館4階，オンラインは Microsoft Teams 使用。

主催：日本オプトメカトロニクス協会

協賛：日本光学会，応用物理学会，ほか

参加費：協賛 44,880 円（テキスト・消費税含む）

参加申込：下記 URL からお申込みください。

定員：25名（うち対面は先着順10名，対面/オンラインは申込時に選択）

申込期限：2023年10月27日(金) 定員になり次第締切

問合せ先：日本オプトメカトロニクス協会

電話 03-3435-9321 fax 03-3435-9567

E-mail info@joem.or.jp URL <http://www.joem.or.jp>

JOEM 技術講座「偏光計測とイメージング」

期日：2023年11月13日(月) 10:00～17:00（新型コロナウイルス感染症の状況および対面希望者数によってオンラインへの切り替え可能性あり）

場所：ハイブリッド形式（対面＋オンライン）。対面は機械振興会館別館4階，オンラインは Microsoft Teams 使用。

主催：日本オプトメカトロニクス協会

協賛：日本光学会，日本光学工業協会，ほか

参加費：協賛 44,880 円（テキスト，消費税含む）

定員：25名（うち対面は先着順10名，対面/オンラインは申込時に選択）

申込期限：2023年10月31日(火) 定員になり次第締切

問合せ先：日本オプトメカトロニクス協会

電話 03-3435-9321 FAX 03-3435-9567

E-mail info@joem.or.jp URL <http://www.joem.or.jp>

日本光学会 news の掲載申込先：

日本光学会 光学広報担当 E-mail koho@myosj.or.jp

メールの件名に「日本光学会 news 原稿」と記載してください。

なお、掲載申込は原則として発行日（10日）から2か月前の15日まで、開催日が1~10日の場合は、開催日の3か月前の15日までをお願いします。

掲載にあたっては、「日本光学会 news」の掲載基準を日本光学会ホームページでご確認ください。

「レーザー研究」第51巻第8号（2023年8月号）目次

「レーザーを使って物理法則を問う」特集号

追悼

霜田光一先生のご逝去を悼む…………… 清水富士夫（497）

レーザーコンパス

思えば遠くへ来たもんだ…………… 八木哲哉（499）

《特集》

レーザー解説

「レーザーを使って物理法則を問う」特集号によせて…………… 関川太郎（500）

電磁気における特殊相対性理論の直接検証

…………… 太田雅人, 菅 晃一, 松井龍之介, 中嶋 誠（501）

18桁精度の可搬型光格子時計による重力赤方偏移の精密な検証

…………… 大前宣昭, 高本将男, 牛島一朗, 香取秀俊（506）

イッテルビウム原子の精密分光による新物理探索

…………… 高野哲至, 小野滉貴, 石山泰樹, 砂賀彩光,
山本康裕, 田中 実, 高橋義朗（511）

極低温分子の精密分光による電子陽子質量比の不変性検証…………… 小林 淳, 井上 慎（517）

精密分光, 秒の再定義及び微細構造定数の恒常性…………… 洪 鋒雷（522）

パルス磁石を用いた真空の複屈折の探索…………… 上岡修星, 難波俊雄（527）

創立50周年特別

レーザーフラッシュ

古くて新しい電磁波資源と50年後のレーザー計測…………… 小栗克弥（532）

レーザーフラッシュ

Coherent Laser Radar Conference (CLRC) 紹介…………… 亀山俊平（536）

著者紹介……………（538）

セルフフォーカス……………（540）

レーザーカレンダー……………（548）

「応用物理」第92巻第10号（2023年10月号）予定目次

巻頭言

APEXのOpen Access Journal化…………… 本久順一

解説

非平衡プラズマの物理的・化学的制御応用——ナノ材料合成から細胞機能制御まで…………… 金子俊郎

AIによる材料製造条件の探索「プロセス・インフォマティクス」技術の進展…………… 寒川義裕

X線の時間構造を利用した強磁性と反強磁性のスピンダイナミクス観測…………… 和達大樹, 山本航平

研究紹介

液中で分子内構造・官能基を可視化できる原子間力顕微鏡…………… 浅川 雅, 森本将行

テラヘルツ波検出用光伝導アンテナ開発に向けたGaAsBi成長…………… 富永依里子

分子線エピタキシー法を用いた窒化物半導体結晶成長の最前線…………… 荒木 努, 出浦桃子, 藤井高志, 毛利真一郎

基礎講座

+ α の研究技術——van der Waals ヘテロ構造を作る…………… 島崎佑也

研究機関トップからのメッセージ
さまざまな分野の研究者間で刺激し合い, ワクワクする研究機関——情報通信研究機構 (NICT) の将来ビジョンと若手研究者の育成について…………… 徳田英幸

ホッとひといき
学術系VTuberのススメ…………… 北川俊作

Science As Art
Phase-flavored gummy worms…………… 後藤新悟, 山本真人

一般社団法人日本光学会 賛助会員

2023年8月10日現在の本会賛助会員は下記のとおりです。掲載させていただくとともに、本会事業に対するご賛助に厚く感謝の意を表します。

株式会社朝日ラバー	株式会社タムロン
アンシス・ジャパン株式会社	チームオプト株式会社
ウシオ電機株式会社	中央精機株式会社
株式会社 AAC Technologies Japan R&D Center	天進技術株式会社
株式会社エクモス	株式会社東芝
株式会社エビデント	株式会社東精エンジニアリング
株式会社エンプラス研究所	株式会社トプコン
オーウェル株式会社	株式会社ナック イメージテクノロジー
オプトシリウス株式会社	株式会社ニコン
株式会社オプトロニクス社	株式会社ニデック
オリンパス株式会社	一般社団法人日本オプトメカトロニクス協会
キャノン株式会社	日本シノプシス合同会社
京セラ SOC 株式会社	日本真空光学株式会社
株式会社清原光学	パナソニックホールディングス株式会社
株式会社光学技研	浜松ホトニクス株式会社
興和株式会社	株式会社日立製作所
株式会社五藤光学研究所	華為技術日本株式会社
コニカミノルタ株式会社	Phase One Japan 株式会社
株式会社三恵舎	富士フイルム株式会社
株式会社シグマ	古野電気株式会社
株式会社スカイテクノロジー	三菱ケミカル株式会社
ソーラボジャパン株式会社	株式会社リコー

以上 会員数 44 社, 60 口 (五十音順)

賛助会員募集中

本学会は会誌「光学」、英文論文誌「Optical Review」の発行、年次大会「Optics & Photonics Japan」の開催、光学シンポジウム、冬期講習会などの企画運営、研究グループ活動、光学論文賞や奨励賞などの顕彰事業等を通じ、我が国の光学分野の人材交流、知見を広げる場として活動しております。また、国際会議の主催、共催、国内外の学会との提携契約、各種支援事業、教科書の出版や講習会による教育啓蒙活動などを積極的に推し進め、我が国の主要基幹産業としての光学領域の更なる活性化を果たして参ります。

貴社におかれましても、ぜひ当学会の活動にご賛同頂き、本会の事業発展を助成する賛助会員としてご入会賜りますようお願い申し上げます。



「光学」を毎月お届け！※

「光学」、学会ウェブサイトにて特別価格で広告掲載！

「光学」に求人広告を掲載（賛助会員のみ！）

年次学術講演会など各種イベントでPR

年次学術講演会・予稿集CD贈呈※

本会主催の研究会、セミナー等の無料参加券贈呈※

【賛助会員会費（年会費）】

40,000 円

・一括でのお支払いとなります。

※2口以上ご加入いただく賛助会員には、その口数に応じてご希望により、和文会誌「光学」、予稿集CD、参加券の追加送付が可能です。

お問い合わせ

一般社団法人日本光学会

〒112-0002 東京都文京区小石川2-23-11
常光ビル7F 有限会社学術新報社内
TEL: 080-4186-1503
E-mail: info@myOSJ.or.jp

Optics & Photonics Japan 2023

Optics & Photonics Japan (OPJ) は、光学および光技術に関する研究発表の場であると同時に、わが国の光学分野における情報発信の場として広く認識されております。本学術講演会のカバーする分野は、ナノフォトニクス、量子光学、情報フォトニクス、視覚光学、光計測、生体医用光学、光学設計に加えて、X線・EUV光学にまで拡がり、光科学から産業応用までの光に関わる広い領域を対象とした、光関係では国内最大級の学術講演会です。

OPJ2023は、「異分野融合」をテーマに23年ぶりに北海道にて開催します。一般講演に加え、OPTICAやSPIE、EOSの特別講演や、応用物理学会フォトニクス分科会と共同して台湾(TPS)やタイ(TOPS)、シンガポール(OPSS)などの学会からの招待講演による国際シンポジウムや、国内の様々な学会との合同シンポジウムを企画しております。

新型コロナウイルス感染症による行動制限もございませんので、対面での発表を原則といたします。対面発表の緊張感と活発な質疑、ならびに旧交を温める歓談を北の大地で開催されるOPJでお楽しみください。

【日程】 2023年11月27日(月)～11月29日(水)

【会場】 北海道大学 学術交流会館(北海道札幌市北区北8条西5丁目8-1)

【主催】 一般社団法人 日本光学会

【共催】 公益社団法人 応用物理学会 フォトニクス分科会

【協賛】 映像情報メディア学会、応用物理学会光波センシング技術研究会、応用物理学会、画像電子学会、計測自動制御学会、情報処理学会、照明学会、精密工学会、電気学会、電子情報通信学会、日本医用画像工学会、日本オプトメカトロニクス協会、日本化学会、日本眼光学学会、日本機械学会、日本高圧力学会、日本視覚学会、日本色彩学会、日本写真学会、日本生物物理学会、日本赤外線学会、日本天文学会、日本非破壊検査協会、日本物理学会、日本分光学会、日本放射光学会、光化学協会、光産業技術振興協会、レーザー学会、レーザーセンシング学会、レーザー顕微鏡研究会 OPTICA, SPIE, EOS, OSK, TPS, TOPS(手続き中含む)

【企画講演】 ◆基調講演◆ 三澤 弘明 氏(北海道大学 名誉教授)

(予定・仮題含む) "Solar energy conversion utilizing modal strong coupling between localized surface plasmon resonance and nanocavities"

◆OPTICA, SPIE, EOS 特別講演◆

◆OSJ・JSAP ジョイントシンポジウム◆

◆授与式・記念講演◆

光学論文賞・光学奨励賞・光みらい奨励金 授与式/記念講演・成果報告
第26回光設計賞 授与式/記念講演

◆シンポジウム◆

- ・光と超音波の融合技術の生体・医療への応用
- ・メタオプティクス：メタレンズの最新動向と応用のひろがり
- ・臨床医学をエンハンスする生体ひかりイメージングの進歩
- ・先端光源を用いたコンピューターショナルイメージング
- ・新しいイメージングを実現する最先端 CMOS イメージセンサ
- ・X線・EUV 結像光学のフロンティア 2023
- ・AI Optics シンポジウム
- ・第三世代光コム「マイクロ光コム」
- ・光で見る・操る(レーザー顕微鏡研究会とのジョイント)

【ポストデッド】 募集内容：光学および光技術関連分野における新しい研究で未発表のもの

ラインペーパー】 応募資格：日本光学会員、および協賛学協会会員

受付期間 2023年10月9日(月)～10月23日(月)

・一般講演の予稿と同じテンプレートにてPDFファイルを作成し、pdp@opt-j.com宛電子メールでご提出ください。

・プログラム委員会で審査し、採択結果を10月31日までに電子メールで連絡します。

・ポスターセッション(11月27日または28日)での発表となります。

詳細、更新情報は、OPJ2023Webサイト <https://opt-j.com/opj2023/> にてご確認ください。

【参加登録】 参加費等詳細はOPJ2023Webサイトをご参照ください。 <https://opt-j.com/opj2023/>
事前の申込手続きは10月23日(月)までの予定です。

【お問い合わせ】 OPJ2023事務局

〒162-0814 東京都新宿区新小川町5-20 サンライズビルII 3F(株)アドスリー内

TEL: 03-3528-9841 FAX: 03-3528-9842 電子メール: opj@opt-j.com

展示に関するお問い合わせ・お申し込みは、

原田 建治(北見工業大学、OPJ2023実行委員会 展示担当) kharada@mail.kitami-it.ac.jp